

2022年12月14日

「世界が進むチカラになる私募債」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、環境・社会課題解決への貢献を強く意識し、「世界が進むチカラになる私募債」（以下「本商品」）の取り扱いを行っております。

当行は、お客さまの本商品の起債を受け、起債金額の0.1%（1案件あたり上限1百万円）を、ESG推進団体などへ寄付いたします。寄付先は、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループとして優先的に取り組む「環境・社会課題」を考慮して選定しております。

▼ 2022年11月「世界が進むチカラになる私募債」を発行されたお客さま



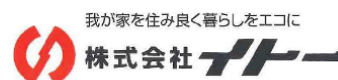
[株式会社島川製作所](#)

実行日 11月11日



[株式会社SYOKUSAN](#)

実行日 11月11日



[株式会社イトー](#)

実行日 11月16日



[静銀リース株式会社](#)

実行日 11月21日



[タジマ工業株式会社](#)

実行日 11月29日



[株式会社大崎コンピュータエンジニアリング](#)

実行日 11月30日



[株式会社建設環境研究所](#)

実行日 11月30日



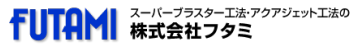
[株式会社セキド](#)

実行日 11月30日



[大同工業株式会社](#)

実行日 11月30日



FRANCEBED HOLDINGS

[ナビホーム株式会社](#)

実行日 11月30日

[株式会社フタミ](#)

実行日 11月30日

[フランスベッドホールディングス株式会社](#)

実行日 11月30日



平和不動産

[平和不動産株式会社](#)

実行日 11月30日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上